

認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク
2019年度（令和元年度） 事業報告書

I. 事業実施の方針

- ①組織・財政の基盤強化をする。
- ②「アレルギー大学事業」および「医療機関における患者家族への食事指導事業」を基盤事業として発展させる。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 情報の普及・啓発・交流事業

各地で行われる「患者会」の交流会、講演会、ホームページ、メールマガジンなどを通してアレルギーに関する科学的知識の普及啓発及び交流を行う。

1) アレルギーの会支援事業

事業内容	<p>1. 会の設立と活動を支援するため、保健所・保健センターなど地域の保健機関や市民活動推進センター、子育てNPO団体などと連携をして、既存の会の活動支援と、要望の強い地域があれば会の新規設立支援をする。名古屋市内のアレルギーの会については、各区の保健センター（保健所）と連携した支援ができるよう働きかけをする。</p> <p>2. 「東海アレルギー連絡会」の事務局として、東海アレルギー連絡会の目的である「アレルギーなどの問題解決に関する活動」を行う。給食問題などアレルギー施策の向上をめざし、各地のアレルギーの会と協働して、自治体や諸団体への普及啓発活動や、平常時の災害対策活動と災害時の相互支援活動を行う。また、研修会や勉強会の機会を設ける。</p> <p>3. 各会が運営資金を得ることができるよう、小口の助成金の獲得ができるように支援する。</p> <p>4. アレルギーの会を支えるリーダーのスキルアップを図るため、アレルギー大学基礎～上級に参加する会のリーダーおよびリーダー候補（各会3人以内/年）の資料代・材料費を免除し、中級・上級の受講については交通費も補填する。</p> <p>5. 事務局スタッフのスキルアップをはかるため、学会や研究会等に参加をする。</p>
結果	<p>東海地域にある 42団体中 25団体 に、 のべ 81 回 の活動支援をした。</p> <p>1. 会の設立と活動支援</p> <p>①岐阜市の会は、長良医療センターにおいて、医師によるミニ講座付きの交流会を開催した。 8/9(金)「食物アレルギー&災害対策～いのちを守る勉強会～」16家族(大人16人・こども19人) 11/15(金)「アレルギーの基礎知識」 7家族 1/10(金)「アトピー性皮膚炎」 6 家族</p> <p>②小中学生の子どもをもつ親の会を開催した。 8/21(水)「お守りリュック作り」 南生協病院・講師:増田進先生、栄養士 6家族(大人 7人こども 12人)が参加し、災害対策の勉強会后、園や学校に預けるリュックを想定して、お守りリュック作りをおこなった。</p> <p>③碧南市・高山市においてアレルギーの会設立を支援した。</p> <p>④給食センターとの懇談会に同席した。 半田アレルギーの会7/2(火) 岡崎アレルギーの会1/27(月)</p> <p>2. 東海アレルギー連絡会の事務局として、4回の交流会を開催した。 4/27(土) (交流会) 16団体 18人が参加した。 7/14(日) (総会・交流会) 20団体21人が参加した。 「園・学校における給食のアレルギー対応」 9/21(土) (交流会・勉強会) 8団体 9名、が参加した。 「フッ化物塗布における注意点」講師:大藪憲治先生(あまの歯科院長) 2/8(土) (交流会・勉強会) 「食物アレルギーで解除をするときに食べたがらない子どもへの働きかけについて」 ファシリテーター 管理栄養士 仲 佳代</p>

	<p>3. 各会の運営資金 団体会費の減免を実施 (26団体/34団体中)</p> <p>4. アレルギーの会のリーダーのスキルアップをはかる 天白の会、半田の会のリーダーが、養成講座としてアレルギー大学を受講した。</p> <p>5. 事務局スタッフのスキルアップをはかる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/28(火) 武田氏によるPC勉強会 ・7/16 (火) エンジェルランプ主催液体ミルク講演会 ・7/27 (土) &7/28 (日) 小児臨床アレルギー学会 ・8/7(水) 名古屋市立大学・小児科アレルギー勉強会 ・8/26 (月) 疑問を出し合う勉強会 講師：理事長 ・9/7 (土) アレルギーエデュケーターフォーラムin名古屋 ・11/2(土)3(日) 日本小児アレルギー学会 ・1/12(日) 愛知県小児保健協会学術研修会 ・2/9(日) 食物アレルギー研究会 ・2/16(日) 日本看護医療学会 子どもと家族のケア部会学習会
--	--

2) 地域におけるアレルギー対策推進事業

事業内容	<p>1. 自治体などからの受託事業として、アレルギー患者家族の支援を行う。</p> <p>①名古屋市公害保健課が主催する、自己管理支援教室(小学生ぜん息教室および親子ぜん息教室)において患者家族の交流会を担当する。</p> <p>②愛知県教育委員会「学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会」の委員を務める。</p> <p>③蒲郡市教育委員会「食物アレルギー対応給食検討委員会」の委員を務める。</p> <p>④愛知文教短期大学「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業の委員を務める。</p> <p>⑤西尾市教育委員会「アレルギー対応委員会」の委員を務める。</p> <p>⑥愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会の委員を務める。</p> <p>⑦名古屋市公害保健課「名古屋市乳幼児アレルギー実態把握等に係る検討会議」の委員を務める。</p> <p>2. アレルギー大学修了生に対して地域や職場などへのアレルギー対策の普及啓発活動ができるように支援をする。</p> <p>①人材のスキルアップと組織化を図る。</p> <p>②食物アレルギーマイスターおよびサポーターに対して、年に2回程度の会議を開催し、地域や職場などにおける患者支援に関する取り組みの報告と検討をする。</p>
結果	<p>① 名古屋市公害保健課「ぜん息教室」 8/25. 9/15. 10/27. 12/7. 1/26 各回4人(事務局スタッフ・マイスター・サポーター)が親の交流会の運営を担当した。</p> <p>② 愛知県教育委員会「学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会」 6/10(月)・12/16(月)</p> <p>③ 蒲郡市教育委員会「食物アレルギー対応給食検討委員会」3/23</p> <p>④ 愛知文教短期大学「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業 開催無し</p> <p>⑤ 西尾市教育委員会「アレルギー対応委員会」 8/7(水)・1/31(金)</p> <p>⑥ 愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会 7/8 (月)・3/19(木) アレルギー研修会の講師を務めた 8/24(伊藤) 9/22(仲) 1/13(中西)</p> <p>⑦ 名古屋市公害保健課「名古屋市乳幼児アレルギー実態把握等に係る検討会議」8/26(月)・12/9(月)</p> <p>2. アレルギー大学修了生に対して地域や職場などへのアレルギー対策の普及啓発活動ができるように支援をする。</p> <p>マイスター・サポーター会議 5/26(日)・1/25(土)</p> <p>アレルギー大学修了生 第1回同窓会 (3/20(金祝)アレルギーツ子のフェアにおいて) ⇒新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のための緊急事態宣言により中止</p> <p>アレルギー大学やアレルギーの会等において活躍の場を提供した。 (調理実習サポーター・ベーシックプログラム司会進行・グループディスカッションファシリテーター・アレルギーの会支援・ぜん息教室スタッフ)</p>

3) 災害に備える事業

事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 各地のアレルギーの会が、平常時から自助・共助・公助の仕組みを作っておくためのサポートをする。 緊急時のおねがいカードの普及をする。 学会や災害ボランティアなどの団体と協同する。 他地域で発生する大規模災害に備える。
結果	<ol style="list-style-type: none"> 広島県三原市アレルギーの会ひだまり「防災講演会」9/28(土) 西尾市総合防災訓練（炊き出しブース担当）11/5（火） 東郷町防災訓練（資料展示）11/24(土) へきなんアレルギーの会 災害対策 勉強会 1/26(日) あそぼうさいまなぼうさい(名古屋市緑区) 3/8(日) ⇒新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のための緊急事態宣言により中止 緊急時のおねがいカードの普及 82件 月に1回 名古屋災害ボラ連絡会に参加 9/4（水）女性子ども・防災減災フォーラム（中西） 他地域で発生する大規模災害に備えて事務所の備蓄品を強化した。 アレルギー対応食料とミルク・使い捨て哺乳瓶・給水袋・ランタン・肌着・ウェットタオル

4) Webによる情報の提供

事業内容	<ol style="list-style-type: none"> HPの情報の追加と更新をタイムリーに行う。 facebookに定期的に活動報告をする。 メールマガジンを2カ月に1回配信するとともに、その内容の見直しを行う。 																
結果	<p>【HP閲覧状況】(2019年4月～2020年3月 の合計数) 閲覧総数（訪問数）：2,298,612 セッション平均：191,551 ユーザー平均：171,287</p> <p>【メルマガ登録者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体</th> <th>携帯</th> <th>パソコン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017年度</td> <td>2,079件</td> <td>744件</td> <td>1,335件</td> </tr> <tr> <td>2018年度</td> <td>2,437件</td> <td>847件</td> <td>1,590件</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>2,584件</td> <td>834件</td> <td>1,750件</td> </tr> </tbody> </table>		全体	携帯	パソコン	2017年度	2,079件	744件	1,335件	2018年度	2,437件	847件	1,590件	2019年度	2,584件	834件	1,750件
	全体	携帯	パソコン														
2017年度	2,079件	744件	1,335件														
2018年度	2,437件	847件	1,590件														
2019年度	2,584件	834件	1,750件														

5) アレルギー相談事業

事業内容	E-mailや電話による相談 ホームページなどの閲覧者や園や学校などから、Eメールや電話によるアレルギーなどの相談に対し各分野の専門家などによるアドバイス活動を行う。
結果	<p>【電話による相談件数】 個人：15件（治療7件、給食2件、患者会1件、食品表示1件、ダニ1件、化学物質過敏症1件、就職1件、書籍1件） 企業・マスコミ：18件（企業2件、自治体5件、マスコミ7件、保育園2件、その他2件）</p> <p>【E-mailによる相談】 92件</p>

6) 講演会・講習会の開催および講師派遣事業

事業内容	<p>① アレルギーなどに関わる科学的知識や実生活に役立つ情報を広げる講演会や講習会などを行う。</p> <p>i) 食物アレルギー児の誤食事故の対策として園や学校の教職員などから要望の多い講習会 (「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器の講習会」など)を年に2回程度開催する。</p> <p>ii) ニーズに応じたテーマの講座を開講する。</p> <p>iii) アレルギーっ子のフェア開催 (2020年3月20日(金祝)名古屋国際会議場 1号館)</p> <p>②自治体や企業等からの依頼に応じ講師(アレルギー専門医・管理栄養士など)を派遣する。</p> <p>③各地のアレルギーの会が主催する講演会に協力する。</p>																												
結果	<p>①</p> <p>i) アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器の講習会 5/11(土) 79名 受講</p> <p>ii) 講演会講師の派遣【依頼先について 件数】</p> <table border="1" data-bbox="308 629 1401 824"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>自治体</th> <th>園や学校</th> <th>学童</th> <th>企業</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師・研究者</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>事務局スタッフ(栄養士他)</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>② アレルギーっ子のフェア開催 (2020年3月20日(金祝)) 名古屋国際会議場 1号館 特別講演「アレルギー初耳学～あれもこれもアレルギー～」 講師 北村勝誠先生(あいち小児保健医療総合センター 医師) ミニセミナー・相談コーナー・子どもお楽しみ企画・スタンプラリー 第14期アレルギー大学修了証授与式 第一回 修了生 同窓会 ⇒ 新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のための緊急事態宣言により中止</p> <p>③ 各地の患者会が主催する講演会に協力(講師派遣・資料展示など)</p> <p>5/17(金) 岡崎アレルギーの会 災害対策実習 講師:中西</p> <p>7/30(火) あま市アレルギーの会・アレルギーっこあつまあれ会合同企画 「親子で学ぶスキンケア教室」 講師:薬剤師 PAE</p> <p>9/21(土) 東海アレルギー連絡会・歯科医による勉強会</p> <p>10/10(木) 守山アレルギーの会 防災クッキング 講師:防災士(マイスター)</p> <p>10/13(日) Rinrin 豊橋アレルギーっ子の会(講演会)(資料展示)</p> <p>12/7(土) 日進アレルギーの会 調理実習 講師:栄養士</p> <p>1/26(土) へきなんアレルギーの会 「災害対策」講師:中西</p> <p>2/19(水) 瀬戸アレルギーの会 講演会(一般市民対象)講師・仲 「みんなに知ってもらおう 食物アレルギーと離乳食の最近の変化」</p>	講師	自治体	園や学校	学童	企業	その他	合計	医師・研究者	1	1				2	事務局スタッフ(栄養士他)	11	2	1	11	4	29	合計	12	3	1	11	4	31
講師	自治体	園や学校	学童	企業	その他	合計																							
医師・研究者	1	1				2																							
事務局スタッフ(栄養士他)	11	2	1	11	4	29																							
合計	12	3	1	11	4	31																							

(2) 専門職の育成支援事業

1) 「アレルギー大学」事業

事業内容 ① 「アレルギー大学」
愛知、千葉、京都、沖縄 各会場にて開講する。
千葉会場は、「NPO法人千葉アレルギーネットワーク」、京都は、「NPO法人FaSoLabo京都」、
沖縄は「一般社団法人アレルギー対応沖縄サポートデスク」が独立採算で運営をする。

② 「アレルギー大学ベーシックプログラム」
栄養士や保育士養成校の学生および一般を対象に、アレルギー大学1日集中講座を開講し、修了認定証を発行する。愛知、静岡、三重、岐阜、新潟、千葉、沖縄で開講する。
(千葉は「NPO法人千葉アレルギーネットワーク」、沖縄は「一般社団法人アレルギー対応沖縄サポートデスク」が運営する。)

③ 企業に出向いてアレルギー大学を開講する。

結果 ① 「アレルギー大学」

【受講者人数】 (前年度比較)											
会場	受講人数 (のべ)	講座				実習		研究・実践			修了生
		基礎	初級	中級	上級	初級	中・上級	研究実践講座	研究実習	マイスター準備	
愛知	841 (-58)	123 (-18)	143 (+9)	99 (-11)	75 (-4)	183 (-28)	127 (0)	63 (-2)	19 (-4)	9 (-)	50
千葉	273	38	43	28	27	70	67				
京都	22	22									
沖縄	170	59	54			57					

*研究実践報告者5名合格 研究実習報告者2名合格 マイスター申請2名 合格

② 「アレルギー大学ベーシックプログラム」

【受講者人数】	開催日と定員	合計 (昨年比較)	学生 (昨年比較)	一般 (昨年比較)	昨年開催日 と定員
岐阜会場	5/25 (土) 100名	51 (+4)	11 (+6)	40 (-2)	6/17 (日) 100名
三重会場	7/20 (土) 100名	52 (+16)	21 (0)	31 (+16)	7/15 (日) 100名
愛知会場	10/13 (日) 500名	343 (-32)	311 (-14)	32 (-18)	10/14 (日) 500名
静岡会場	11/4 (月祝) 60名	64 (+21)	9 (-1)	55 (+22)	11/17 (土) 60名
新潟会場	11/10 (日) 150名	77 (+9)	40 (+6)	37 (+3)	11/4 (日) 150名
総合計		587 (+18)	392 (-3)	195 (+21)	

③ 出張アレルギー大学

【受講者人数】									
講座				実習			研究・実践		修了生
基礎	初級	中級	上級	基礎・初級	中級	上級	研究実践講座	研究実習	
44	48	47	95	85	46	95	7	2	100

(3) 調査研究事業

1) 自主研究事業 今年度は実施しない。

2) 共同研究事業

① 外食産業調査研究事業 (名芸大共同調査)

事業内容	名古屋学芸大学 (和泉教授) と協同でおこなった外食産業の実態調査をもとに作ったマニュアルを、ホテル・旅館で汎用できる内容にし、HPに掲載。広く一般に活用をしてもらう。
結果	高速道路サービスエリアにおいてアレルギー表示と調理環境を調査

3) 受託事業

① グループインタビュー

事業内容	企業より委託を受け、4才から6才のお子さんをもつアレルギー患者家族に対し、「アレルギーケア関連商品開発に関するグループインタビュー」を実施する。
結果	1. 「アレルギーケア関連商品開発に関するグループインタビュー」 3患者会 (一宮の会 (4人4/22) ・桑名の会 (3人4/25) ・岐阜&西濃の会 (4人5/8)) において実施した。 2. 「アレルギーケア関連商品」モニター&グループインタビュー 8人 (子どもがアレルギー4人・本人がアレルギー4人) 実施

② アトピー性皮膚炎小児観察研究 (PEDISTAD)

事業内容	「医療用医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は外用療法が医学的に推奨されない、中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究」をあいち小児保健医療総合センターにおいて実施するにあたり、その事務スタッフを派遣する。
結果	あいち小児保健医療総合センターからの委託で、治験コーディネーター業務 (EDC入力支援業務・被験者対応、電話対応) を行う契約を9/2に取り交わし、10月より観察研究を開始した。 ⇒ 研究対象者 4名 開始。

(4) 関連用品の販売普及事業

事業内容	定款第三条「この法人は、日本国民に対して、アレルギー、アトピー、化学物質などの問題解決およびその患者支援に関する事業を行い、もってすべての国民の健康で快適な生活に寄与することを目的とする。」を達成するため、アレルギーなどの方ができるだけ安心して使用できる日常生活用品等の開発、普及、販売等の事業をおこなう。																					
結果	<p>【売上内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>寝具</th> <th>書籍</th> <th>スキンケア</th> <th>食品</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019年度実績</td> <td>430,730</td> <td>3,431,084</td> <td>144,569</td> <td>389,697</td> <td>94,456</td> <td>4,490,536</td> </tr> <tr> <td>2018年度実績</td> <td>586,996</td> <td>5,030,249</td> <td>117,391</td> <td>315,016</td> <td>73,402</td> <td>6,123,054</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 「おいしく治す食物アレルギー攻略法 改訂第2版」 947冊 (1,152冊) ② 「食べるということ」(エッセイ集) 62冊 (72冊) ③ 「学童てびき」 148冊 (2,201冊) ④ 「新・食物アレルギーの基礎と対応」 380冊 (620冊) ()内 昨年実績</p> <p>【出品学会】 日本アレルギー学会、日本小児臨床アレルギー学会、日本臨床栄養学会、日本小児アレルギー学会、総合アレルギー講習会 【実施キャンペーン】 アルファ化米</p>		寝具	書籍	スキンケア	食品	その他	合計	2019年度実績	430,730	3,431,084	144,569	389,697	94,456	4,490,536	2018年度実績	586,996	5,030,249	117,391	315,016	73,402	6,123,054
	寝具	書籍	スキンケア	食品	その他	合計																
2019年度実績	430,730	3,431,084	144,569	389,697	94,456	4,490,536																
2018年度実績	586,996	5,030,249	117,391	315,016	73,402	6,123,054																

(5) 医療機関における患者家族への食事指導事業

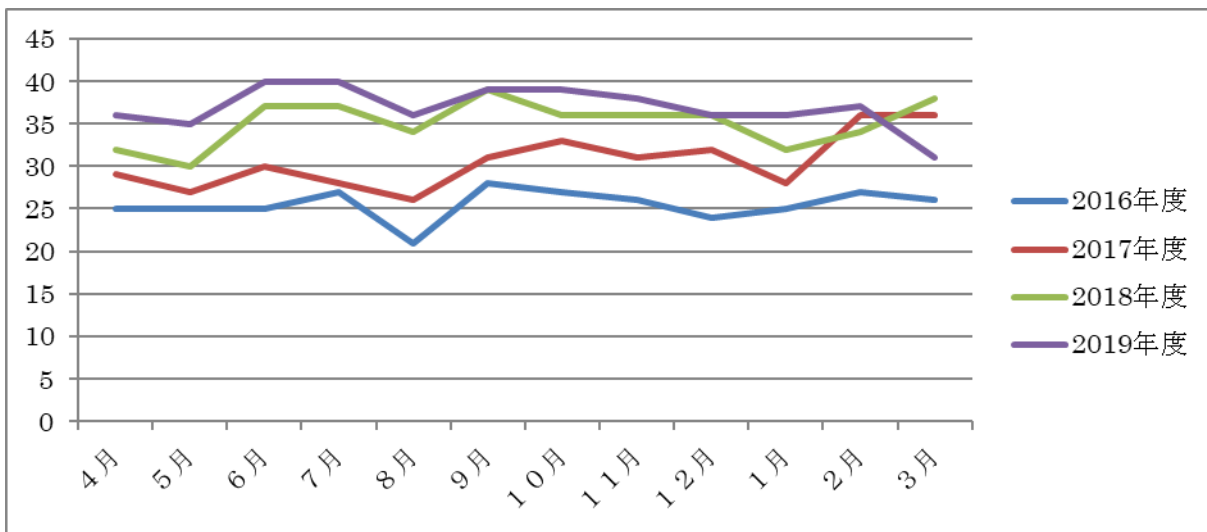
事業内容 医療機関と委託契約を結び栄養・食事指導及び食物負荷試験の介助を行う。
 従事者育成のため、随時あいち小児保健医療総合センターアレルギー科での研修を行う。
 また、新規医療機関と栄養・食事指導の研修を増やす。
指導は、アレルギー大学を修了、またはそれに相当する管理栄養士で、非常勤栄養士10名が担当する。

結果 15 医療機関 に月 1~5 回 管理栄養士が出張した。(常勤 1 名、非常勤 9 名)
 名古屋市内 3 医療機関、三重県 2 医療機関、愛知県内 7 医療機関、岐阜県内 3 医療機関。
 指導を行う管理栄養士は、あいち小児研修・栄養士委員会各月 1 回に参加した。
 15 医療施設で 443 回/年派遣を実施し、栄養指導は 2,102 件/年実施した。

その他：

- ・日本小児臨床アレルギー学会、日本小児アレルギー学会に参加し、知識の向上に努めた。
- ・奇数月では通常の勉強会実施。偶数月で公開勉強会を開催し、地域の小児栄養食事指導に関わる栄養士と情報交換や交流を実施した。

<月別出張回数の推移>



	学会・講座	栄養士委員会	参加人数	勉強会内容
4月		4/1(月)	11人	「ビタミンD欠乏を考える」
5月		5/20(月)	9人	「腸管環境と免疫」
6月	6/9 (日) 中部アレルギーケア研究会 第1回学習会	6/2(月) 第1回 公開勉強会	一般：24人 スタッフ：10人	「授乳・離乳の支援ガイド」
7月	7/27・28 日本小児臨床アレルギー学会	7/1(月)	8人	「小児の便秘について」
8月	8/7(水) 名市大小児科アレルギー勉強会	8/4(日) 第2回 公開勉強会	一般：23人 スタッフ：9人	「母乳とアレルギー」
9月	9/7 (土) アレルギーエデュケーターフォーラム in 名古屋 9/8 (日) アレルギー大学上級	9/2(月) 9/29(日) 第3回 公開勉強会	7人 一般：16人 スタッフ：10人	「保健センターの栄養士業務」 「こどもの風邪と栄養」 「アメリカのWICプログラム(母子支援事業)」
10月	10/26・27			

	日本臨床栄養学会			
11月	11/2・3 日本小児アレルギー学会	11/11(月)	5人	「アメリカの学校給食」
12月		12/1 (日) 第4回公開勉強会	一般：13名 スタッフ：13名	「摂食機能と離乳食の進め方」
1月	1/12(日) 愛知県小児保健協会学術研修会	1/20(月)	6人	「味噌、醤油のアレルゲンについて」
2月	2/9(日) 食物アレルギー研究会	2/2 (日) 第5回公開勉強会	一般：9名 スタッフ：8名	「ビタミンDは不足してる？～乳児健診での実態調査～」
3月		3/29(日)	9人	

2. その他の事業

(1) 販売事業は従来どおりアレルギーの分野のみとし、その他の事業は行わない。

(2) 愛知県職員の「2年目現場体験研修(NPO)」受け入れの協力(10年次目)

事業内容	愛知県に入職して2年目となる職員の「NPO活動を体験する」研修として、7月から11月の期間、5人の研修生を受け入れる。
結果	県内保健所や子育て支援課の職員を中心に5名、7～11月まで、各4日間研修生を受け入れた。

(3) 名古屋市立豊正中学校「2年生職場体験学習」受け入れの協力(4年次目)

令和元年2月5日(水)・6日(木)3名受け入れた。

Ⅲ. 会議の開催に関する事項

1. 総会

(通常総会)

ア) 開催日時及び場所 令和元年5月26日(日) 13:30-15:00 イーブルなごや 第1.2集会室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2018年度(H30) 事業報告(案) について
- (2) 第2号議案 2018年度(H30) 収支決算報告(案) について
- (3) 第3号議案 会計監査報告について
- (4) 第4号議案 2019年度(R1) 事業計画(案) について
- (5) 第5号議案 2019年度(R1) 収支予算(案) について
- (6) 第6号議案 役員の選任について
理事長の選任について

2. 理事会

1) 第一回理事会

ア) 開催日時及び場所 令和元年5月26日(日) 15:00-15:20 イーブルなごや 第1.2集会室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 理事長及び副理事長の選出と各種委員会の設置について
- (2) 第2号議案 顧問の選任について
- (3) 第3号議案 総務担当理事及び事務局の体制について
- (4) 第4号議案 今年度の理事会 開催日程について

2) 第二回理事会

ア) 開催日時及び場所 令和元年11月24日(日) 9:30-12:30 中村生涯学習センター 視聴覚室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2019年度(R1) 上半期事業報告および中間決算について
- (2) 第2号議案 2019年度(R1) 下半期事業計画・予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会日程

3) 第三回理事会

ア) 開催日時及び場所 令和元年2月23日(日) 9:30-12:30 中村生涯学習センター 第3集会室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2019年度(R1) 下半期事業報告および決算予測について
- (2) 第2号議案 2020年度(R2) 事業計画(案)・予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会 日程

4) 第四回理事会

ア) 開催日時及び場所 令和2年5月24日(日) 10:30-12:00 インターネットによるオンライン会議

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2019年度(R1) 事業報告(案) および決算(案) について
- (2) 第2号議案 2020年度(R2) 事業計画(案) および予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会 日程